

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

設備の設置・解体

協伸マテック株式会社

工場から一般住宅まで 事業者東ね ワンストップで提案

クレーン車やバックホー(ショベルカー)、ダンプカーなどを保有し、工場内のレイアウト変更や工場の移転などに伴う設備の新設・移設・解体などを手掛けています。一連の作業には、解体から金属スクラップ回収、配管、電気、土木までそれぞれの業者との調整が必要ですが、同社ではワンストップで引き受け、各事業者と連携しながら現場の状況、コストや納期に合わせた最適な提案ができることが強みです。例えば大型機械を動かす際には、「大型のフォークリフトで持ち上げる、ジャッキで上げてローラーをかませコロ引きするなどの選択肢を提示します」と花里佳治社長。

花里社長は2代目。クレーン車9台を有し、解体業向けの金属スクラップ回収と建設業向けの荷下ろしで創業しましたが、過剰投資で資金繰りに行き詰まってしまう。クレーン車の半数を売却するなど父の事業を身軽にして継承し、

1998年に新会社を設立。事業の再建に着手しました。

その際、クレーン車を生かした新たな事業として始めたのが設備の解体・設置でした。ともすれば荒いイメージのある業界の印象を覆すため、きれいな身なり、丁寧な言葉遣いを心掛け、「面倒なことが多い作業も面倒がらず、毎朝書面でのミーティングを行いました」。そうした姿勢が評判を呼び、周囲の上場企業から声が掛かるようになり、口コミで仕事が広がっていきました。工場内の作業は休日に行うことが多く、繁閑差を埋めるため、1年前から一般住宅の解体にも進出。事業の本格化に向け、上流の不動産販売を始める準備も進めているところです。

「既存の大手取引先の仕事を深耕し、近い将来ベトナムに拠点を設け、日系企業向けの解体や設置を手掛けたい」と海外での事業展開も視野に入れています。



大型重機による解体作業 (左クレーン車、右バックホー)

◎協伸マテック株式会社の
設備の設置・解体

協伸マテック株式会社 / 所在地: 加古川市野口町水足1381-2 / 代表取締役社長: 花里佳治
事業内容: 設備解体・新設、それに伴う廃棄物の収集・運搬
TEL 079-426-6611 / URL <https://www.kyoshin-j.net/>

編集後記

「成長期待企業のイチオシ!」で取材した協伸マテック。再建に取り組んで以降、軌道に乗せていくまでのご苦労は相当なものだったと思いますが、丁寧で誠実な姿勢が実を結んだのだらうと社長のお話を聞いて感じました。

JUMP

2022年1月号 令和3年12月30日発行
発行人: 古川直行 編集人: 洲上茂也

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4

神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <https://web.hyogo-iic.ne.jp/>